

資料編

資料1 用語集

【あ行】

<small>えいぎょうしゅうえき</small> 営業収益	主たる事業活動から生ずる収益で、下水道使用料や一般会計からの負担金等のこと。
<small>おすいしゅりげんか</small> 汚水処理原価	汚水処理に要した経費を有収水量で除したもの。有収水量1 m ³ あたり、どれくらいの経費が汚水処理費に要するかを見る指標で、低い方がよい。 (算式) 汚水処理費(公費負担分を除く)÷有収水量
<small>おすいしゅりひ</small> 汚水処理費	下水道には雨水処理と汚水処理があり、汚水処理に要した費用を表す数値で、公費負担分を除くもの。汚水処理費は、人件費や工事費等の維持管理に要する維持管理費と借入金の利子や減価償却費等の下水道整備に要する資本費から構成される。なお、汚水処理に投入される公費負担分については、国により基準が定められている。

【か行】

<small>かめらちょうさ</small> カメラ調査	マンホールから下水道管渠内にカメラを挿入し、管渠内の映像を地上のオペレータ室内のモニターに映し出し、管内状況を確認する調査方法。
<small>かんきょろうきゅうかりつ</small> 管渠老朽化率	総管渠延長のうち、標準耐用年数を経過した管渠がどれだけあるかを見る指標。高ければ高いほど、老朽化が進んでいることを示す。 (算式) 標準耐用年数を経過した管渠延長÷下水道布設延長
<small>きぎょうさい</small> 企業債	地方公営企業が行う建設改良事業等に要する資金に充てるために起こす地方債(1会計年度を超えて行う借入れ)のこと。
<small>きぎょうさいざんだかたいじぎょうきぼひりつ</small> 企業債残高対事業規模比率	使用料収入に対する企業債残高の割合で、企業債残高の規模を表す指標であり、事業規模に比して企業債残高(一般会計負担分を除く)がどれくらいあるのかを見る比率。 (算式) 企業債残高現在高合計(一般会計負担分を除く)÷事業の規模(営業収益から受託工事収益及び雨水処理負担金を除く)

きじゆんがいくりいれきん 基準外繰入金	一般会計からの繰入金のうち、総務省の定める基準に基づかないもの。
きじゆんないくりいれきん 基準内繰入金	一般会計からの繰入金のうち、総務省の定める基準に基づくもの。
ぎょうせいいくいき 行政区域	行政を行う上での、地域の区分の仕方の単位。
くりいれきん くりだしきん 繰入金（繰出金）	一般会計から下水道事業会計に繰り出される資金のこと。基準内繰入金と基準外繰入金がある。一般会計側から見たときは「繰出金」と呼ぶ。
くりだしきじゆん 繰出基準	総務省により定められている、一般会計から地方公営企業にお金を繰り出す基準となる通知。 地方公営企業法第17条の2により、以下の経費は一般会計が負担するものと定められている。 1 その性質上当該地方公営企業の経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費。 2 当該地方公営企業の性質上能率的な経営を行ってもなおその経営に伴う収入のみをもって充てることが客観的に困難であると認められる経費。
けいえいしひょう 経営指標	企業の経営状態や財政状況を様々な角度から分析するための切り口となる項目。
けいえいせんりやく 経営戦略	将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な投資・財政計画。
けいえいひかくぶんせきひょう 経営比較分析表	毎年度の決算統計の数値を基に、総務省が作成しているもの。複数の経営指標を組み合わせて分析することにより、公営企業の経営の現状や課題等を客観的に把握することができる。
けいじょうしゅうしひりつ 経常収支比率	使用料収入や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標。単年度の収支が黒字であることを示す100%以上となっていることが必要である。 (算式) 経常収益 ÷ 経常費用 × 100



<small>けいひかいしゅうりつ</small> 経費回収率	<p>使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表した指標。使用料で回収すべき経費を全て使用料で賄えている状況を示す 100%以上であることが必要である。</p> <p>(算式) 使用料収入÷汚水処理費(公費負担分を除く)×100</p>
<small>げすいどうふきゅうりつ</small> 下水道普及率	<p>行政区域内人口のうち、下水道の処理区域内人口が占める割合であり、下水道がどれだけ普及しているかを表す指標。</p> <p>(算式) 処理区域内人口÷行政区域内人口×100</p>
<small>げんかしょうきやく</small> 減価償却	<p>地方公営企業法では、すべての資産をその耐用年数で均等に費用計上することとされており、これを減価償却といい、その費用を減価償却費という。資産の耐用年数は地方公営企業法施行規則等で定められている。</p>
<small>けんせつかいりょうひ</small> 建設改良費	<p>下水道施設を新たに建設したり、古い施設を更新したりするための費用。</p>
<small>こうえいきぎょうかいけい</small> 公営企業会計	<p>水道や下水道など、料金（使用料）収入を元に特定の事業を行うことは民間企業のような性質を持っているため、固定資産管理や複式簿記などの会計処理を行い、その会計方式を公営企業会計という。</p> <p>会計方式の内容は「地方公営企業法」で定められており、地方公営企業法に従って会計処理を行う事業を「法適用」の事業、その他の一般会計の特別会計として会計処理を行う事業を「法非適用」の事業という。</p>
<small>こうきょうげすいどう</small> 公共下水道	<p>主として市街地における下水を排除し、または処理するために地方公共団体が管理する下水道で、下水処理場を有するものまたは流域下水道に接続するもので、かつ、汚水を排除すべき排水施設の相当部分が暗渠（地下にあるなど閉じた状態の管）である構造のもの。</p>
<small>こっこほじょきん</small> 国庫補助金	<p>建設改良工事等に対して投入される国費のこと。国に対し補助申請を行い、認められると補助金を受けられるが、国の予算の範囲内で他の事業体と共に配分されるので、要望通りに受けられないこともある。</p>
<small>こていしきん</small> 固定資産	<p>公営企業が1年以上にわたって所有する土地、建物及び構築物等の資産のこと。</p>

【さ行】

しがいかくいき 市街化区域	すでに市街地を形成している区域及びおおむね 10 年以内に優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域のこと。
しほんてきしゅうし 資本的収支	企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良及び建設改良に係る企業債償還金などの支出と、その財源となる収入。
しゅうえきてきしゅうし 収益的収支	1 事業年度の公営企業の経営活動に伴い発生するすべての収益とそれに対応するすべての費用。
すいせんかじんこう 水洗化人口	下水道の処理区域内で実際に水洗便所を設置して汚水を処理している人口。 (算式) 水洗便所設置済人口 ÷ 処理区域内の行政人口
すいせんかりつ 水洗化率	現在処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水処理している人口の割合。 (算式) 現在水洗便所設置済人口 ÷ 現在処理区域内人口 × 100
すとくまねじめんと ストックマネジメント	下水道事業を持続的に運営するために、膨大な施設状況を把握し、長期的な施設の状態を予測しながら、すべての下水道施設を計画的かつ効率的に管理し、事業の最適化を図る手法。
そんえきかんじょうりゅうほしきん 損益勘定留保資金	資本的収支の補てん財源の一つで、減価償却費等の現金支出を必要としない支出によって留保された資金のこと。

【た行】

たいようねんすう 耐用年数	地方公営企業法施行規則等で会計処理上の減価償却の期間として定められた年数。一例を挙げると、下水道管渠は 50 年とされている。
たかいけいしゅつしきん 他会計出資金	資本的収入の一つで、地方公共団体が、一般会計または他の特別会計から地方公営企業会計に資本を出資した金額。
たかいけいほじょきん 他会計補助金	災害の復旧その他特別の理由により、地方公共団体が、一般会計または他の特別会計から地方公営企業会計に対して行う補助。この補助には、営業助成の補助金と施設に対する補助金とがある。



ちようきまえうけきんれいにゆう 長期前受金戻入	固定資産取得のために交付された補助金などについて、減価償却見合い分を収益化したもので、現金を伴わない収益。
とうねんどじゅんりえき 当年度純利益	1年間の事業活動によって得られた利益。貸借対照表では未処分利益剰余金に含まれる。
とくべつりえき とくべつそんしつ 特別利益（特別損失）	当年度の経常収益（経常費用）から除外すべき特別の損益。
どくりつさいさん 独立採算	公営企業が税収に頼らず自己の収入によって経営を行うこと。

【な行】

【は行】

ぴーでいーしーえー さ い く る P D C A サイクル	継続的に業務を改善するための実行手法。 具体的には、業務計画の作成（Plan）、計画に則った実行（Do）、実践の結果を目標と比べる点検（Check）、発見された改善すべき点を是正する（Action）の4つの段階を繰り返すことで、段階的に業務レベルを向上させることができる。
ぴーぴーぴー ぴーえふあい P P P / P F I	P P P は「Public Private Partnership」の略で、官民連携事業の総称。P F I は「Private Finance Initiative」の略で、P P P の一種。 P F I は P F I 法に基づき、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法。
ふめいすい 不明水	流入した下水量のうち、下水道管理者が下水道使用料などで把握することが可能な水量以外の下水量をいう。
ぶんりゅうしきげすいどう 分流式下水道	汚水と雨水を分けて流す方式の下水道のこと。
ほうてきよう 法適用	下水道事業には地方公営企業法を適用した事業と適用していない事業があり、適用した事業を法適用、適用していない事業を法非適用という。下水道事業については、総務省から令和5年度末までに法適用することが求められている。

ほてんざいげん 補てん財源	資本的収支は、建設改良費、企業債の償還が主な支出であり、支出が収入を上回ることが多くみられる。資本的収支の不足額について、裏付けとなる財源を補てん財源という。
------------------	---

【ま行】

【や行】

ゆうしゅうすいりょう 有収水量	使用料徴収の対象となる水量。
ゆうしゅうりつ 有収率	総配水量に対する、使用料徴収の対象となる水量（有収水量）の割合。

【ら行】

りゅういきかんれんこうきょうげすいどう 流域関連公共下水道	流域下水道に接続して下水を流す公共下水道。
りゅういきげすいどう 流域下水道	2以上の市町村の区域にわたり整備された下水道。その設置や管理は下水道法により原則として都道府県が行うこととされている。
りゅういきげすいどうけんせつふたんきん 流域下水道建設負担金	流域関連公共下水道事業における流域下水道の建設改良に対する負担金。



資料2 長期的な投資・財政計画（収支計画）

【収益的収支】

区分		年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
収入	営業収益		517,862	518,917	516,697	515,446	513,722	512,144	510,353
	営業外収益		233,125	228,198	226,462	226,971	227,688	228,423	228,873
	収入計		750,987	747,115	743,159	742,417	741,410	740,567	739,226
支出	営業費用		612,438	683,104	619,675	632,453	633,586	636,774	651,766
	営業外費用		53,237	47,664	40,366	35,600	31,523	28,173	25,192
	支出計		665,675	730,768	660,041	668,053	665,109	664,947	676,958
経常損益			85,312	16,347	83,118	74,364	76,301	75,620	62,268
特別利益			777	—	—	—	—	—	—
特別損失			—	—	—	—	—	—	—
当年度純利益（又は純損失）			86,089	16,347	83,118	74,364	76,301	75,620	62,268
繰越利益剰余金（又は繰越欠損金）			169,279	185,626	268,744	343,108	419,409	495,029	557,297

【資本的収支】

区分		年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
収入	企業債		53,100	82,200	56,000	59,900	78,500	63,000	57,500
	他会計出資金		84,869	92,656	0	0	0	0	—
	他会計補助金		18,689	14,470	86,551	79,970	76,116	72,062	67,727
	国・府補助金		8,144	8,000	13,200	9,900	19,250	12,650	21,450
	収入計		164,802	197,326	155,751	149,770	173,866	147,712	146,677
支出	建設改良費		102,135	122,378	107,400	103,841	140,337	138,735	139,872
	企業債償還金		253,479	238,441	224,778	212,877	202,125	190,904	178,596
	支出計		355,614	360,819	332,178	316,718	342,462	329,639	318,468
資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額			190,812	163,493	176,427	166,948	168,596	181,927	171,791

【資金残高・企業債残高】

区分	年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
資金残高		312,730	250,536	305,364	363,345	426,326	478,370	528,939
資金残高の増減額		131,628	▲62,194	54,828	57,981	62,981	52,044	50,569
企業債残高		2,381,190	2,225,575	2,056,797	1,903,820	1,780,195	1,652,291	1,531,195

【一般会計繰入金】

区分	年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
収益的収支分		15,451	13,527	11,387	11,376	11,489	11,670	11,779
うち基準内繰入金		14,253	13,527	11,387	11,376	11,489	11,670	11,779
うち基準外繰入金		1,198	—	—	—	—	—	—
資本的収支分		103,558	107,126	86,551	79,970	76,116	72,062	67,727
うち基準内繰入金		18,689	14,470	11,006	8,192	8,824	9,788	10,584
うち基準外繰入金		84,869	92,656	75,545	71,778	67,292	62,274	57,143
合計		119,009	120,653	97,938	91,346	87,605	83,732	79,506

單位：千円

R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度
508,848	506,738	504,903	503,066	501,401	499,170	497,274	495,338	494,713
229,670	231,342	232,779	234,156	233,902	232,672	233,365	233,792	233,275
738,518	738,080	737,682	737,222	735,303	731,842	730,639	729,130	727,988
642,520	658,728	671,354	668,275	682,567	664,248	665,582	667,097	668,428
22,587	20,632	19,095	17,858	16,785	15,225	13,901	12,855	12,086
665,107	679,360	690,449	686,133	699,352	679,473	679,483	679,952	680,514
73,411	58,720	47,233	51,089	35,951	52,369	51,156	49,178	47,474
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
73,411	58,720	47,233	51,089	35,951	52,369	51,156	49,178	47,474
630,708	689,428	736,661	787,750	823,701	876,070	927,226	976,404	1,023,878

單位：千円

R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度
86,000	105,800	114,000	109,500	51,900	54,800	56,700	58,500	60,300
—	—	—	—	—	—	—	—	—
62,809	59,008	55,306	51,409	48,080	44,424	39,662	33,496	28,661
67,100	67,100	67,100	67,100	72,050	67,100	67,100	67,100	67,100
215,909	231,908	236,406	228,009	172,030	166,324	163,462	159,096	156,061
279,994	301,422	309,665	303,457	261,757	248,823	270,495	264,048	285,376
163,739	153,992	144,061	134,506	126,840	118,772	107,980	93,698	82,755
443,733	455,414	453,726	437,963	388,597	367,595	378,475	357,746	368,131
227,824	223,506	217,320	209,954	216,567	201,271	215,013	198,650	212,070

單位：千円

R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度
545,965	557,638	567,350	591,122	590,804	622,212	642,351	678,170	701,590
17,026	11,673	9,712	23,772	▲ 318	31,408	20,139	35,819	23,420
1,453,456	1,405,264	1,375,203	1,350,197	1,275,257	1,211,285	1,160,005	1,124,807	1,102,352

單位：千円

R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度
11,866	11,906	12,018	12,155	12,269	12,156	12,066	11,991	11,934
11,866	11,906	12,018	12,155	12,269	12,156	12,066	11,991	11,934
—	—	—	—	—	—	—	—	—
62,809	59,008	55,306	51,409	48,080	44,424	39,662	33,496	28,661
11,352	12,020	12,748	13,575	13,924	13,247	12,935	12,566	12,401
51,457	46,988	42,558	37,834	34,156	31,177	26,727	20,930	16,260
74,675	70,914	67,324	63,564	60,349	56,580	51,728	45,487	40,595



【収益的収支】

区分		年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度
収入	営業収益		493,458	492,507	491,571	490,918	489,726	488,864	488,004
	営業外収益		232,698	231,285	227,373	220,425	213,196	207,006	198,826
	収入計		726,156	723,792	718,944	711,343	702,922	695,870	686,830
支出	営業費用		684,278	665,059	663,597	661,714	641,535	644,938	619,352
	営業外費用		11,565	11,247	11,052	10,920	10,857	10,904	11,026
	支出計		695,843	676,306	674,649	672,634	652,392	655,842	630,378
経常損益			30,313	47,486	44,295	38,709	50,530	40,028	56,452
特別利益			—	—	—	—	—	—	—
特別損失			—	—	—	—	—	—	—
当年度純利益（又は純損失）			30,313	47,486	44,295	38,709	50,530	40,028	56,452
繰越利益剰余金（又は繰越欠損金）			1,054,191	1,101,677	1,145,972	1,184,681	1,235,211	1,275,239	1,331,691

【資本的収支】

区分		年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度
収入	企業債		62,400	63,600	66,400	68,000	69,600	71,700	73,100
	他会計出資金		—	—	—	—	—	—	—
	他会計補助金		25,050	22,390	21,715	20,982	19,023	17,597	17,188
	国・府補助金		72,050	67,100	67,100	67,100	67,100	72,050	67,100
	収入計		159,500	153,090	155,215	156,082	155,723	161,347	157,388
支出	建設改良費		272,225	263,676	260,399	263,695	269,604	293,600	267,083
	企業債償還金		74,862	69,432	68,983	68,458	64,770	62,467	62,766
	支出計		347,087	333,108	329,382	332,153	334,374	356,067	329,849
資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額			187,587	180,018	174,167	176,071	178,651	194,720	172,461

【資金残高・企業債残高】

区分	年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度
資金残高		732,265	787,808	845,217	892,839	948,029	977,126	1,040,023
資金残高の増減額		30,675	55,543	57,409	47,622	55,190	29,097	62,897
企業債残高		1,089,890	1,084,058	1,081,475	1,081,017	1,085,847	1,095,080	1,105,414

【一般会計繰入金】

区分	年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度
収益的収支分		11,888	11,855	11,829	11,813	11,805	11,804	11,812
うち基準内繰入金		11,888	11,855	11,829	11,813	11,805	11,804	11,812
うち基準外繰入金		—	—	—	—	—	—	—
資本的収支分		25,050	22,390	21,715	20,982	19,023	17,597	17,188
うち基準内繰入金		12,439	12,421	12,657	12,871	13,019	13,169	13,510
うち基準外繰入金		12,611	9,969	9,058	8,111	6,004	4,428	3,678
合計		36,938	34,245	33,544	32,795	30,828	29,401	29,000

単位：千円

R25年度	R26年度	R27年度	R28年度	R29年度	R30年度	R31年度	R32年度
487,398	486,276	485,415	484,689	484,223	483,243	482,530	481,804
193,335	183,069	179,380	170,443	161,416	147,972	137,744	131,300
680,733	669,345	664,795	655,132	645,639	631,215	620,274	613,104
615,391	596,343	594,713	596,260	566,573	546,665	545,264	527,868
11,174	11,345	11,532	11,732	11,930	12,084	12,205	12,322
626,565	607,688	606,245	607,992	578,503	558,749	557,469	540,190
54,168	61,657	58,550	47,140	67,136	72,466	62,805	72,914
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
54,168	61,657	58,550	47,140	67,136	72,466	62,805	72,914
1,385,859	1,447,516	1,506,066	1,553,206	1,620,342	1,692,808	1,755,613	1,828,527

単位：千円

R25年度	R26年度	R27年度	R28年度	R29年度	R30年度	R31年度	R32年度
74,700	76,200	78,100	80,100	77,900	77,100	78,900	78,600
—	—	—	—	—	—	—	—
16,656	16,298	16,104	16,178	16,248	16,559	16,682	16,381
67,100	67,100	67,100	72,050	67,100	67,100	67,100	67,100
158,456	159,598	161,304	168,328	161,248	160,759	162,682	162,081
270,399	271,824	297,160	289,950	271,948	290,880	284,426	278,680
62,763	63,216	64,068	65,630	67,188	69,326	70,884	71,499
333,162	335,040	361,228	355,580	339,136	360,206	355,310	350,179
174,706	175,442	199,924	187,252	177,888	199,447	192,628	188,098

単位：千円

R25年度	R26年度	R27年度	R28年度	R29年度	R30年度	R31年度	R32年度
1,097,484	1,157,368	1,191,477	1,222,698	1,278,754	1,313,898	1,342,507	1,384,555
57,461	59,884	34,109	31,221	56,056	35,144	28,609	42,048
1,117,351	1,130,335	1,144,367	1,158,837	1,169,549	1,177,323	1,185,339	1,192,440

単位：千円

R25年度	R26年度	R27年度	R28年度	R29年度	R30年度	R31年度	R32年度
11,823	11,838	11,856	11,875	11,898	11,908	11,909	11,912
11,823	11,838	11,856	11,875	11,898	11,908	11,909	11,912
—	—	—	—	—	—	—	—
16,656	16,298	16,104	16,178	16,248	16,559	16,682	16,381
13,874	14,207	14,714	15,228	15,659	16,061	16,444	16,381
2,782	2,091	1,390	950	589	498	238	—
28,479	28,136	27,960	28,053	28,146	28,467	28,591	28,293



資料3 久御山町上下水道事業経営審議会

【久御山町上下水道事業経営審議会委員名簿】

(敬称略)

選出区分	氏名	職名(団体名)
学識経験者 第1号委員	会 長 <small>にし がき やす ゆき</small> 西 垣 泰 幸	龍谷大学経済学部教授
	副会長 <small>にし むら ふみ たけ</small> 西 村 文 武	京都大学大学院准教授
	<small>まつ わか えり こ</small> 松 若 恵理子	公認会計士
上下水道事業有識者 第2号委員	<small>かた おか きよ つぐ</small> 片 岡 清 嗣	元久御山町事業建設部長
住民公募 第3号委員	<small>みず の むつ の</small> 水 野 睦 乃	住民委員
	<small>みつ い あつ し</small> 三 井 篤 志	住民委員
その他 第4号委員	<small>おく と けん じ</small> 奥 戸 健 二	株式会社王将フードサービス 久御山工場 製造業務課 係長
	<small>はやし じゅん じ</small> 林 淳 二	株式会社京都銀行 久御山町支店 支店長

※久御山町上下水道事業経営審議会条例第3条第2項に定める第1号委員から第4号委員の各選出区分内
五十音順

【久御山町上下水道事業経営審議会の審議経過】

開催日		審議内容
令和2年度	第2回 令和2年 10月7日	(1) 諮問 (2) 下水道ビジョンについて ア 下水道ビジョンの策定にあたって イ 下水道事業の概要
	第3回 令和2年 11月24日	(1) 令和元年度久御山町水道事業会計決算の報告について (2) 令和元年度久御山町水道事業経営戦略の事後検証について (3) 令和元年度久御山町下水道事業会計決算の報告について (4) 水洗化人口の見直しについて (5) 今後のスケジュールについて
	第4回 令和2年 12月21日	(1) 第2回・第3回会議の概要 (2) 下水道ビジョンについて ア 現状と課題 イ 将来の事業環境 (3) 今後のスケジュールについて
	第5回 令和3年 3月17日	(1) 第4回会議の概要 (2) 下水道ビジョンについて ア 投資・財政計画（収支計画） (3) 今後のスケジュールについて
	第1回 令和3年 5月17日	(1) 令和2年度第5回会議の概要 (2) 下水道ビジョンについて ア 投資・財政計画（収支計画） (3) 今後のスケジュールについて
令和3年度	第2回 令和3年 7月20日	(1) 令和3年度第1回会議の概要 (2) 下水道ビジョンについて ア これからの下水道事業 イ 具体的施策 ウ 投資・財政計画（収支計画） エ ビジョンの実現に向けて (3) 今後のスケジュールについて
	第3回 令和3年 8月24日	(1) 久御山町下水道ビジョン（案）について (2) 答申（案）について (3) パブリックコメントの実施について (4) 今後のスケジュールについて
	パブリックコメントの実施：下水道ビジョン（令和3年9月15日～10月14日）	
	第4回 令和3年 11月22日	(1) パブリックコメントの結果報告について (2) 久御山町下水道ビジョン（案）の修正について (3) 答申（案）の修正について (4) 今後のスケジュールについて





久御山町 下水道ビジョン

安全・安心で
快適な暮らしを支える
持続的な下水道

久御山町
上下水道課

〒613-8585
京都府久世郡久御山町
島田ミスノ38番地

TEL:075-631-9987
0774-45-3919

FAX:0774-46-0086

E-mail:suido@town.kumiyama.lg.jp